

平成 28 年度会議で決定された次年度の取り組み

1) 第 1 回協議会（平成 28 年 11 月 29 日（火）19:00～・永田公民館）

- ・保護柵の管理が不十分であったため、保全協議会における管理体制を向上させる（全体）。
- ・外国人対応について、H29 年度はポスターの改訂のみ（事務局）。
- ・ルールガイドの英語版については、観察会参加者のネット予約履歴などから利用者数を計測し、計測結果をもとに次年度検討する（事務局・連絡協議会）。
- ・受付で日英の対照表をつくることも検討する（屋久島町・連絡協議会）。

2) 第 2 回協議会（平成 29 年 2 月 6 日（月）19:00～・永田公民館）

- ・永田浜ウミガメがおかれている現状を関係機関で認識し、各々が意識を変える必要がある（全体）。

3) 第 3 回協議会（平成 29 年 3 月 24 日（金）19:00～・永田公民館）

- ・H28 年度に流出した保護柵の支柱（木製）は、新たに FRP 製ポールを買うことで補う（屋久島町）。
- ・H29 年度の観察会については、H28 年度と同じくうみがめ館との協力体制のもと行う（連絡協議会）。
- ・保全協議会の意識向上のため、勉強会と現場体験を設定する（事務局）。
 - ※自然公園法やウミガメ保護条例などの法律については、H30 年度以降に持ち越し。
- ・意見箱の設置や WEB サイトを通じて観察会参加者の意見を集約し、よりよい観察会の運営をめざす（連絡協議会）。
- ・保全活動をどのようにしていくかなど大局的な意義をもつアンケート調査については、実施目的を保全協議会で再度精査したうえで、H30 年度以降に実施する（事務局）。
- ・保全協議会長は連絡協議会長が務める（全体）。